

昭和50年度業績目録

著 書

口腔衛生学教室

飯塚, 近藤, 矢崎訳: フッ素とう蝕予防. 学建書院(東京)1975. New burn 著: Fluorides and dental caries.

口腔外科学教室第 I

千野武広訳: 顎嚢胞の診断と治療. 書林(東京)1975.

口腔病理学教室

枝 重夫(共著): 新編口腔病理学 上巻. 栗沢靖之編, 金原出版(東京)1976. (2月)

論 文 発 表

口腔解剖学教室第 I

峯村隆一: インド人歯牙の人類学的研究 3. 下顎大白歯の Dryopithecus Pattern. 歯科学報, 76(3): 51—62, 1976.

口腔生理学教室

Nomura, H.: Effects of ruthenium red, quinacrine hydrochloride, ethacrynic acid and 2,4-dinitrophenol on the water receptor of the frog tongue. Jap. J. Physiol. 25: 165—173, 1975.

野村浩道: 味覚受容器—その構成要素—. 国際歯科ジャーナル, 2(5): 527—536, 1975.

野村浩道, 河野のり子: カエルの舌粘膜のホスファターゼについて. 文部省総合研究(A)化学受容器の構造と情報交換機能研究班研究成果集録 昭和50年度: 12, 1975.

口腔生化学教室

Fukasawa, K., Goto, M. and Harada, M.: The presence of intracellular proteolytic enzyme activities in *Azotobacter vinelandii* strain O cultured in iron-deficient medium. Agr Biol. Chem. 40(1): 233—234, 1976.

Harada, M., Kondo, Y., Kuzuya, H. and Nagatsu, T.: Monoamine oxidase activities towards biogenic monoamines in several regions of rat brain. J. Neurochem. 24: 193—195, 1975.

Harada, M., Matsuoka, K., Fukasawa, K., Hino, M. and Nagatsu, T.: Phosphate and insoluble protein interaction in bovine dental pulp. Archs oral Biol. 20: 849—851, 1975.

原田 実: 硬組織のリン蛋白質. 医学のあゆみ, 96(10): 680—685, 1976.

口腔細菌学教室

中村 武, 杉中芳幸, 小幡直樹, 青木宣夫: 口腔内嫌気性菌の酸性ムコ多糖体と脂質分解酵素に関する研究. 松本歯学, 1: 11—21, 1975.

口腔病理学教室

枝 重夫: 口腔領域の腫瘍 一病理学的立場から—. 国際歯科ジャーナル, 2(1): 33—45, 1975.

枝 重夫, 渡辺郁馬, 山崎喜之, 佐藤雅志, 山根源之, 斎藤利夫: 口腔癌の Bleomycin 単独療法による治験およびその剖検例について—胃の腺癌との重複癌の1例報告を兼ねて—. 歯科学報 75(11): 1640—1645, 1975.

Eda, S., Saito, T., Morimura, G., Shindo, O., Yanagisawa, Y., Yamamura, T. and Ohmori, K.: A case of ameloblastic fibrosarcoma, with an electron-microscopic observation. Bull. Tokyo Dental College, 17(1): 11—26, 1976.

歯科薬理学教室

前橋 浩, 倉橋 寿, 服部敏己, 広瀬文夫: かわらたけ由来蛋白多糖体, ps-k, の一般薬理作用. 基礎と臨床, 9: 1515—1526, 1975.

堤 璋二, 野崎 茂, 前橋 浩: ヒ素代謝に関する研究(第15報)三酸化ヒ素の腸管吸収におよぼすヒ素解毒剤の影響. 日本薬理学雑誌, 71: 545—551, 1975.

前橋 浩, 倉橋 寿, 服部敏己, 田辺昌之: Carboxymethyl ethylcellulose の急性および亜急性毒性. 応用薬理, 11: 139—152, 1976.

口腔衛生学教室

近藤, 笠原, 安藤: 口腔カラー写真による歯槽膿漏症の検出について. 歯科学報, 76: 339—344, 1976.

歯科保存学教室第 II

笠原悦男, 石橋威郎, 加藤浩三, 鈴木健雄, 矢島英子, 安田英一: Root Canal Meter と併用出来る新しい根管拡大剤について. 日本歯科保存学雑誌, 18(1): 92—96, 1975.

石橋威郎, 鈴木健雄, 加藤浩三, 笠原悦男, 矢島英子, 安田英一: 金属充填後の電気抵抗値の経日的変化について 第2報アマルガム充填後の長期間の観察と金充填後の短期間の臨床実験. 日本歯科保存学雑誌, 18(1): 77—80, 1975.

口腔外科学教室第I

千野武広, 佐野雄三, 山田源一郎: 舌癌の発生病理に関する実験的研究. 国際歯科ジャーナル, 1: 437—446, 1975.

千野武広, 佐野雄三, 山田源一郎他: 眼窩底骨折を併発した頬骨・頬骨弓骨折の2症例. 口科誌, 21: 354—361, 1975.

山田源一郎, 佐野雄三, 伊藤栄二, 鹿毛俊孝, 亀山嘉光, 千野武広: Cemento—ossifying fibroma の1症例. 口科誌, 21: 498—502, 1975.

西村吉行, 北村 豊, 龍方孝典, 山田源一郎, 鹿毛俊孝, 伊藤栄二, 佐野雄三, 北村実雄, 亀山嘉光, 千野武広: 多形性腺腫の2症例. 松本歯学, 1: 30—35, 1975.

口腔外科学教室第II

村田俊弘, 浦出雅裕, 内橋隆志, 山田屋孝太郎, 前田憲昭, 吉田秀夫, 和田 健, 三村 保, 待田順治, 宮崎 正: 口腔外科領域手術後に投与したエリスロシン坐薬の血漿中濃度およびその使用成績について. 日口外誌, 21(2): 235—237, 1975.

山岡 稔, 松矢篤三, 西尾順太郎, 三村 保, 今井淳子, 内橋隆志, 後藤友信, 伊吹 薫, 待田順治, 宮崎 正: 咽頭弁移植術についての文献的考察. 日口外誌, 21(3): 300—315, 1975.

西尾順太郎: 鼻咽腔閉鎖運動とその運動神経との関連性に関する研究. 日口外誌, 21(4): 397—407, 1975.

作田正義, 伊吹 薫, 後藤友信, 斉藤惣太郎, 金 信慶, 比嘉正美, 梁川哲雄, ラフマートラ・デラワリ, 宮崎 正, 待田順治: 抜歯後における消炎鎮痛剤クロニキシンの使用経験. 日口外誌, 21(5): 638—648, 1975.

松矢篤三, 西尾順太郎, 伊吹 薫, 後藤友信, 今井淳子, 宮崎 正: pharyngeal flap operation の術前・術後における鼻咽腔の形態と機能について. 日口外誌, 21(6): 203—209, 1975.

伊吹 薫, 後藤友信, 松矢篤三, 宮崎 正, 西尾順太郎: 母音のみの鼻咽腔閉鎖不全症例に施した Pharyngeal flap operation の適応とその意義

について. 第6回口蓋裂研究会々報, 70—72, 1975.

待田順治, 山岡 稔, 西尾順太郎: 口蓋裂診療の問題点. 松本歯学, 1: 5—10, 1975.

Miyasaki, T., Matsuya, T. and Yamaoka, M.: Fiberscopic methods for assessment of velopharyngeal closure during various activities. Cleft Palate J., 12(1): 107—114, 1975.

Nishio, J., Matsuya, T., Machida, J. and Miyazaki, T.: The motor nerve supply of the velopharyngeal muscles. Cleft Palate J. 13(1): 20—30, 1976.

Nishio, J., Matsuya, T., Ibuki, K. and Miyazaki, T.: Roles of the facial, glossopharyngeal and vagus nerves in velopharyngeal movements. Cleft. Palate J., 13(3): (in press) 1976.

学 会 報 告

口腔解剖学教室第I

歯科基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月下顎大白歯にみられる Dryopithecus pattern の変化について: 恩田千爾, 峯村隆一

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月下顎大白歯にみられる第6第7咬頭について: 恩田千爾, 峯村隆一

口腔解剖学教室第II

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月齧歯類顎下腺顆粒管部と NGF の関連性についての研究: 佐原紀行, 吉沢英樹, 鈴木和夫

口腔生理学教室

日本生理学会大会(第52回)昭和50年4月ラット顎下神経節ニューロンの機能的役割について: 鈴木 隆

歯科基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月カエル舌粘膜表面 ATP アーゼの役割: 野村浩道, 河野のり子

歯科基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月ラット顎下神経節ニューロンの反射性放電について: 鈴木 隆

文部省総合研究(A)化学受容器の構造と情報変換機能研究班研究成果発表会昭和50年11月カエル舌粘膜の表面ホスファターゼについて: 野村浩道, 河野のり子

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月ラット顎下神経節ニューロンの機能的役割について

て：鈴木 隆

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
カエル舌化学受容器に及ぼすいくつかの酵素の影響：浅沼直和，野村浩道

口腔生化学教室

日本生化学会大会(第48回)昭和50年10月
ウシ歯髄タンパク質のゲル電気泳動とアクリジン
オレンジによる染色：平岡行博，深沢加与子，深
沢勝彦，原田 実

歯科基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月
ウシ歯髄不溶性画分の化学組成について：深沢加
与子，深沢勝彦，平岡行博，原田 実

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会(第48回)昭和50年4月
混合感染能を有する口腔内嫌気性菌の産生酵素に
ついて：中村 武，杉中芳幸，征矢文恵

歯科基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月
口腔内嫌気性菌に対する歯垢細菌の Bacteriocin
様活性：中村 武，杉中芳幸，征矢文恵

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
口腔内細菌の拮抗作用，特に口腔内嫌気性菌に対
する歯垢細菌の Bacteriocin 様活性について：中
村 武，杉中芳幸，征矢文恵

口腔病理学教室

日本口腔外科学会総会(第20回)昭和50年9月
Ameloblastic fibrosarcoma の1症例：枝 重夫，
村松英昭，大根光朝，岩本昌平，大森清弘，立川
哲彦，市川 徹

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
Ameloblastic Odontoma の1症例(中間報告)：
枝 重夫，林 俊子，吉田達郎，内田栄三郎，徳
植 進

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
エナメル上皮腫の2症例：枝 重夫，鹿毛俊孝，
西村吉行，龍方孝典，北村 豊，伊藤栄二，佐野
雄三，亀山嘉光，千野武広

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
窩洞形成が歯髄に及ぼす影響に関する電子顕微鏡
的研究(第1報)：枝 重夫，斉藤利夫，赤羽章
司

歯科薬理学教室

日本薬理学会総会(第48回)昭和50年4月
Carboxymethyl ethylcellulose の亜急性毒性：前
橋 浩，倉橋 寿，服部敏己，古畑りつ

歯学基礎医学会総会(第17回)昭和50年10月
フッ化ナトリウムのラット肝薬物代謝酵素に及ぼ
す影響：倉橋 寿，服部敏己，前橋 浩

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
ヒ素のラット肝薬物代謝酵素に対する影響：倉橋
寿，服部敏己，前橋 浩

毒作用研究会(第2回)昭和50年11月
ヒ素の蓄積・排泄に関する研究：田村俊吉，前橋
浩

歯科理工学教室

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
リン酸塩系埋没材の性質に関する研究，その1。
市販製品の性質について：横浜桂子，永沢 栄，
伊藤充雄，高橋重雄

口腔衛生学教室

口腔衛生学会総会(第24回)昭和50年10月
フッ化物局所応用による唾液中フッ素濃度の変動
：笠原 香，近藤 武

口腔衛生学会総会(第24回)昭和50年10月
フッ化物が唾液腺コリンエステラーゼに及ぼす影
響：近藤 武，吉田睦子

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
病因からみた歯槽膿漏症の分析とその対策：近藤
武，笠原 香，松沢芳子

東京歯科大学学会例会(第197回)昭和51年3月
学童の虫歯とその処置の実態について：近藤
武，笠原 香，芦沢 悠

歯科保存学教室第I

日本歯科保存学会例会(第39回)昭和50年
根管の機械的拡大と無菌性獲得との関係について
：笠原悦男，石橋成郎，加藤浩三，鈴木健雄，安
田英一

歯科補綴学教室第I

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月
咬合挙上床装着後，パーシャルデンチャーにより
咬合高径を改善した1症例：鷹股哲也，橋本京一

口腔外科学教室第I

日本口腔科学会総会(第29回)昭和50年4月
Cemento-ossifying fibroma の1症例：山田源一
郎，佐野雄三，伊藤栄二，亀山嘉光，千野武広

日本口腔外科学会総会(第20回)昭和50年9月
多形性腺腫の2症例：伊藤栄二，佐野雄三，亀山
嘉光，千野武広

松本歯科大学学会総会(第1回)昭和50年11月

エナメル上皮腫の2症例：鹿毛俊孝，西村吉行，
北村 豊，龍方孝典，伊藤栄二，佐野雄三，亀山
嘉光，千野武広，他

口腔外科学教室Ⅱ

口蓋裂研究会（第6回）昭和50年4月
側方からの伸展による筋伸長と応力に関する予備
的実験（第一報）：内橋隆志，山岡 稔，待田順
治，和田 健，三村 保，宮崎 正

口蓋裂研究会（第6回）昭和50年4月
母音のみの鼻咽腔閉鎖不全例に施した Pharyngeal
flapoperation の適応とその意義について：伊吹
薫，後藤友信，松矢篤三，宮崎 正，西尾順太郎
日本形成外科学会総会（第18回）昭和50年4月
鼻咽腔閉鎖運動とその運動神経との関連性につ
いて：西尾順太郎，松矢篤三，宮崎 正

日本形成外科学会中部地方会総会（第10回）昭
和50年5月

Fiberscope による咽頭弁の評価：西尾順太
郎，山岡 稔，松矢篤三，待田順治，宮崎 正

日本口腔外科学会総会（第20回）昭和50年9月
下顎骨に転移した網膜芽細胞腫の1例：内橋隆志，
西尾順太郎，三村 保，待田順治，下里常弘，宮
崎 正，西田 勝

日本口腔外科学会総会（第20回）昭和50年9月
手術侵襲が筋応力に与える影響について：内橋隆
志，西尾順太郎，小松正隆，待田順治，和田 健，
三村 保，宮崎 正

日本口腔科学会中部地方会（第18回）昭和50年
10月
松本歯科大学第2口腔外科における口唇裂・口蓋
裂患者の診療：待田順治，山岡 稔，西尾順太郎，
内橋隆志，小松正隆

松本歯科大学学会総会（第1回）昭和50年11月
本学第2口腔外科における口唇裂・口蓋裂の診療
：待田順治，山岡 稔，西尾順太郎，山本真紫，
小松正隆

総合診断学・口腔外科学教室

松本歯科大学学会総会（第1回）昭和50年11月
Ameloblastic Odontoma の1症例（中間報告）：
吉田達郎，内田栄三郎，徳植 進，枝 重夫，林
俊子

歯科矯正学教室

近畿東海矯正歯科学会（第17回）昭和50年6月

混合歯咬合期の過蓋咬合：中後忠男，浅井保彦，
戸蒔惇毅，藤森行雄

日本矯正歯科学会（第34回）昭和50年10月
軟組織側貌の晩期成長について：中後忠男，浅井
保彦，戸蒔惇毅，藤森行雄

松本歯科大学学会総会（第1回）昭和50年11月
軟組織側貌の晩期成長について：中後忠男，浅井
保彦，戸蒔惇毅，藤森行雄

インディアナ大学歯学部矯正学教室昭和50年
12月

Growth Change of the Face in Japanese youth
：中後忠男

インディアナ大学歯部矯正学教室昭和50年12
月

Treatment of Class III malocclusion ：中後忠男

小児歯科学教室

松本歯科大学学会総会（第1回）昭和50年11月
乳歯歯髓切断法におけるネオトリジンシンクバス
タの応用に関する臨床成績：大村泰一，丸茂美津
子，外村 誠，今西孝博

文部省科学研究費交付と研究主題

口腔生理学教室

野村浩道：カエル舌粘膜の表面ホスファターゼ
について，総合研究A（分担）100,000円

野村浩道：カエル舌粘膜の“表面 ATP アーゼ”
と Ca イオンとり込み，一般研究C 800,000円

鈴木 隆：唾液腺を支配する副交感性シナプス
後ニューロンの機能的役割に関する研究，奨励研
究A 270,000円

口腔生化学教室

深沢勝彦：プロリン含有ペプチド加水分解酵素
の活性部位の構造研究，奨励研究A 270,000円

口腔細菌学教室

中村 武：口腔細菌の歯垢形成阻害に関する酵
素学的研究，一般研究C 500,000円

学 会 開 催

日本小児歯科学会例会，例会長：今西孝博 昭和
50年9月26日 於松本歯科大学